

平成 25 年 12 月新発田市教育委員会定例会会議録

議事日程

平成 25 年 12 月 4 日（水曜日） 午前 9 時 30 分 開 会
豊浦庁舎 2 階教育委員会会議室

日程第 1 会議録署名委員の指名について

日程第 2 会期について

日程第 3 前回定例会会議録の承認について

日程第 4 委員長の報告

日程第 5 教育長の報告

日程第 6 議 題

議第 1 号 委員長職務代理者の選任について

議第 2 号 議席について

日程第 7 その他

会議に付した事件

議事日程に同じ

出席委員

関 川 直 委 員（委員長）

鈴 木 佳 秀 委 員（委員長職務代理者）

外 山 陽 子 委 員

籠 島 由美子 委 員

大 山 康 一 委 員（教育長）

欠席委員

なし

説明のため出席した者

政策調整監 大沼信勝

教育総務課長 宮崎光夫

教育総務課主任参事 平田和彦

学校教育課長 岡田正栄

食育推進課長 高橋徳直

生涯学習課長 船山 隆

生涯学習課主任参事（兼文化行政室長）
田中耕作

図書館長 鈴木秋彦

中央公民館長（兼生涯学習センター所長）
湯浅康夫

豊浦地区公民館長 伊藤 毅

紫雲寺地区公民館長 芦田 隆

加治川地区公民館長 中野広衛

市民文化会館長 池田 至

青少年健全育成センター所長（兼児童センター所長）
細野明夫

書記

教育総務課長補佐 松田和幸

資料確認

関川委員長

それでは、ただ今から教育委員会平成25年12月定例会を開会します。

日程第1 会議録署名委員の指名について

関川委員長

初めに、日程第1 会議録署名委員の指名についてであります。外山委員、鈴木委員を指名します。

日程第2 会期について

関川委員長

日程第2 会期についてであります。1日とします。

日程第3 前回定例会会議録の承認について

関川委員長

日程第3 前回定例会の会議録の承認についてお諮りします。すでに送付してあります会議録について、御質問等ありますか。

関川委員長

なければ、承認の方の挙手をお願いします。

関川委員長

挙手全員でありますので、前回定例会会議録は承認されました。

日程第4 委員長の報告

関川委員長

日程第4 委員長の11月の報告を行います。

関川委員長

11月は川東地区の3つの小学校の閉校式典が挙行されました。3日に車野小学校、9日に竹俣小学校、23日に川東小学校で式典が行われました。教育長と私の2名で参加してきました。

21日、22日は教育委員の先進地視察へ行ってきました。行先は長野県、1日目は塩尻市、岡谷市、2日目は茅野市で、それぞれ有意義な視察をさせていただきました。特に塩尻市の「えんぱーく」はエリアが広く、旧イトーヨーカドーの廃屋を利用した、2階の部分は道路を挟んで渡り廊下でつなぐ、隣の棟へ行けるという施設でありました。子育て支援施設にも利用されていますが、膨大な面積を有する施設であり、また、図書館の運営スタイルはユニークで全国から視察が押し寄せており、職員の説明が自信たっぷりだったのが印象的でありました。発想が従来とはかなり違うと感じ、学ぶことができました。新発田市の図書館の建設にあたって、そうした発想が生かせるか議論していきたいと思いました。岡谷市の新美術考古館、茅野市の尖石縄文考古館については、いずれも、国の重要文化財や国宝まで所蔵するという一方で、展示収蔵について、非常にデリケートであり、厳重な注意を要するという実態をまざまざと見てきました。

スペースの問題もあるが、質の問題が大事であると感じてきました。
以上、報告であります。

日程第5 教育長の報告

関川委員長

日程第5 教育長の11月の報告をお願いします。

大山教育長

【資料に基づき説明】

関川委員長

教育長報告について、御質問等ありますか。

関川委員長

日本語教室について、どのくらいの参加者がいましたか。

大山教育長

30人くらいいます。10回コースであります。
新発田にも外国人の方がいて、支援が必要ということをお願いしたということ
であります。

関川委員長

講座の講師は何人がいらっしゃるんですか。

大山教育長

いままで、実際にボランティアで日本語を教えた人たちが講師になったり、
第1回目は、市内の外国人がどのくらいいるか概況について、市民まちづくり
支援課の職員が講師となっております。

鈴木委員長職務代理者

敬和学園大学の日本語教師も加わっているはずです。

関川委員長

見えそうで見えない部分の大事な仕事だと思います。

大山教育長

学校の方でも、日本語を話せない外国人が新発田市に転居した場合について、
新発田市は義務教育と同じように受け入れています。

ただ、まったく話せないお子さんもいる。この場合、この日本語ボランティア
団体をお願いしています。

関川委員長

これからはある程度、行政対応が必要だと思います。

外山委員

こうした子供たちは何人くらいいるのですか。

岡田学校教育課長

小中学校で 10 人いると把握しております。

講師は有償ボランティアで 4 人おります。また、講師の数は減ってきましたが、現場のニーズは高くなっています。

大山教育長

全く話せない子はどのくらいいますか。

岡田学校教育課長

1 人います。

関川委員長

対応策が講じられつつ、受け入れられるなら受け入れていきたい。新発田市は大らかで今までも受け入れてきた。これからもよろしくお願いします。

関川委員長

そのほか、御質問ありますか。

関川委員長

ほかになければ教育長の報告は以上で終わります。

日程第 6 議 題

関川委員長

次に、日程第 6 議題に入ります。議第 1 号 委員長職務代理者の選任について、であります。「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 12 条により、委員長の任期は 1 年と規定されており、委員長職務代理者もこれに準じ 1 年の任期としております。平成 25 年 12 月 14 日で任期満了となることから、この定例会において、委員長職務代理者の選任が必要となります。

新発田市教育委員会会議規則第 2 条第 2 項の規定により、委員長職務代理者の選挙を行います。

事務局は、投票用紙の配布をお願いします。

【事務局は投票用紙を配布】

関川委員長

投票は無記名であります。それでは、順次投票をお願いします。なお、投票は名字だけでも結構であります。

【順次投票】

関川委員長

投票の点検を終了いたしましたので、開票を行います。

【事務局開票】

関川委員長

事務局から投票の結果を報告していただきます。宮崎教育総務課長、お願いします。

宮崎教育総務課長

投票の結果を報告します。投票総数 5 票、うち有効票 5 票、無効票 0 票、有効票中、鈴木委員 4 票、外山委員 1 票、よって、鈴木委員が委員長職務代理者に当選しました。

関川委員長

委員長職務代理者になられました鈴木委員から、就任のごあいさつをお願いします。

【鈴木委員あいさつ】

関川委員長

次に、議第 2 号 議席についてであります。新発田市教育委員会会議規則第 8 条により、議席は抽選により定めることになっておりますので抽選の準備をお願いします。

【議席抽選】

宮崎教育総務課長

抽選の結果を発表します。(座席表配布)

関川委員長

議席について、配布のとおり定めることとします。

関川委員長

次に、日程第 7 その他に入ります。
その他について、なにかありますか。

大沼政策調整監

2 点ほど報告があります。1 つは、12 月定例会について、昨日、一般質問の締め切りでありました。配布資料は小柳議員から中学生の冬季の通学バスについて質

問をいただいております。この件については、昨年の12月議会でも小柳議員から質問があり、御報告させていただいております。また、この2月議会に請願が提出されておりまして、社会文教常任委員会で承認されております。

中学校小学校の通学支援の根本的な問題に関係しますので、委員の皆様方へも御承知おきいただいて、事務局ではこのような取扱いで考えておりますので、答弁書案の内容について、御協議くださいますようよろしくお願いします。

【資料に基づき説明】

次に2つ目ですが、平成26年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領についてであります。

11月29日に文部科学省が正式に発表しており、通知はまだ来ておりませんが、ホームページでアップされたものを資料として配付させていただきました。

来年度の調査実施から公表の取扱いについて、各教育委員会の判断にある程度、委ねるというものであります。

公表について、今までは数値を出さない形で各学校で対応してくださいとお願いしておりましたが、来年度から数字を出せることになり、懸念されているところであります。

県内各市の対応について、資料の朝日新聞の記事にあります。新発田市は検討中ということであります。

今後、教育委員会として、どのような取扱いにすべきか、次の定例会で議題として協議いただき、結論を出していくようお願いしたいと考えております。

関川委員長

はい、ありがとうございました。

まず、通学バスの件について、委員の皆様から何か御意見ありますか。

関川委員長

地域の皆様の要望は多様でしょうから、すべからく対応できるとは思いません。事務局でよく検討されて、可能な範囲で少しでも拡大して良いかなと思います。

大沼政策調整監

現状は小学校4km、中学校6kmを超えると支援が必要というのが基本であります。例外の支援は市町村合併、学校統合の影響により通学距離が長くなるケース、猿、熊、不審者など身に危険が迫るもの、冬期等の交通事情があります。

紫雲寺地区は歩道の除雪、冬道の道路状況が良くなれば、問題が解消され、支援を必要とする状況ではないのかなと思います。

豊浦地区については、PTAでバスを運行していますが、一人8,500円の負担をしているということであり、希望すれば近い子も乗れます。そうした制度があり、これに対し市の補助を求めているものであり、本当に危ない状況なのか、地元のPTAの皆様方と話し合いをさせていただく必要があります。

関川委員長

地域の皆様としっかりと情報交換することが大事であります。
話し合わないと満足はいただけません。

宮崎教育総務課長

紫雲寺中学校、豊浦中学校に対し、今年度の予算の範囲で一部の地区であるが、通学支援を実施しますが、PTA から一定の評価をいただいております。
今後については、PTA の皆様と話し合いを持ち、検討していきたいと考えております。

関川委員長

地域の要望は丁寧に聞いていかなければなりません。そのうえで良い体制になればと思います。

大山教育長

教育委員会としては、全体的な支援と個別的な支援に分けて両面で整理して、考えていかなければならないと思います。

関川委員長

次に、学力調査について、いかがでしょうか。

関川委員長

岡田学校教育課長、校長会等から要望はありますか。

岡田学校教育課長

昨日校長会がありました。要望は出ていません。

学力調査は元々子どもの実態把握ということでスタートしたはず。新聞にも掲載されているとおり、学力調査の点数は学力の一面にすぎません。長岡市の教育長のおっしゃるとおりだと思います。現場の声も聞きながら点数がひとり歩きし、学校の序列化につながらないように配慮が必要かと思っております。

関川委員長

市教委の主体性が求められることですが、委員さんもいろいろ考えがあると思いますがいかがでしょうか。

鈴木委員長職務代理者

公表という場合、2つあると思います。ひとつは学校の保護者への公表、もうひとつはマス・メディアに対する公表、ランキング付けにつながる公表には反対です。

したがって、そのへんの対策をうまくしたうえでないと、いきなり公表というのは問題が生じると思います。

外山委員

保護者の立場では、自分の子の学校が市内のどのくらいのランクにいるのか非常

に敏感だと思えます。

良い学校で、良い成績で、出れば即、幸せになれるという保護者感覚は当分は変えられないと思えますが、序列化というのは反対です。もう少し考えた方が良いと思えます。私見です。

関川委員長

発表すれば序列化の動きが起こるという意見かなと思えます。

籠島委員

単純に知りたいという気持ちはあると思えます。私もそうです。でも、発表することによりランク付けされてしまったり、序列化につながってしまうということは心配です。

関川委員長

学力をつけなければならないのは、教育の至上命令であります。私は学校教育は体・徳・知であると考えます。知が先走るのは、本当の教育でないと考えます。なんといっても、健康、体力がなくて道徳、学力は言えません。

教育の本質的なものを考えたときに、学力突出型の教育になりたくない気がします。

全国学力・学習状況調査の公表を、市教委として公表するというのはいかなものかと思えます。

市教委としては学力を上げるため、いろんな努力を学校と共にやってきているわけですね。そうした成果が徐々に上がりつつある。しっかりと地に足をつけて、新発田市は頑張っているんだという理解を広めた方がずっと良いかなと思えます。

そんな意見を参考にしながら事務局と学校現場、地域、その他の様子を見られて検討を進められたら良いかと思えます。

大山教育長

市長の意向や議会へも情報収集してみたいと思えます。教育委員会として判断して、公表しないならしない、するならするで、はっきりとした説明ができないとうまくないですね。そのへんのところをきちんと組み立てないといけないと思えます。公表することによって、新たな指導ができるとか、新たな教育施策が展開できるというプラスの面が大きいと判断すれば、当然公表しなければいけないという話でしょうし、子どもたちの正常な学習環境が保障できないということになれば、これはやはり見送るべきということになりますし、実施要領を見ますと、調査をやる前に生徒児童含めて関係者に結果の扱い方も含めて、よく周知してからやりなさいという書き方をされてるようですので、はっきりした公表の仕方も含めて御相談したいと思っております。

関川委員長

大事なポイントを押さえていただきました。

市長は来年度は教育に力を入れると力強くおっしゃってくれています。

教育長のおっしゃるように検討を進めていただければと思えます。

鈴木委員長職務代理者

数字がひとり歩きするのは、マス・メディアだけでなく、ネット社会にも広がるのです。ある特定の学校に対する、いじめ、攻撃に転嫁するのです。そういう事例が個人のレベルでも随所に起こっています。私の関係するところでも善意で公表しているホームページに出している写真が、非常に悪質な個人攻撃に使われ、それを抹消するのに、どれだけ時間を使って努力したかという経験がありますので、公表の仕方ですと具体的な数字が出ると、そういう影響があると申し上げたい。私は、今は全面公開はとも考えられないことを申し上げます。

関川委員長

メディア社会、ネット社会の不適切な数字の取扱いの対応できるような防御体制も大事なことから、このことも含めて御検討お願いしたいと思います。

関川委員長

ほかに報告等、連絡事項ありますか。

船山生涯学習課長

シーズンオフに予定しておりました今年度の大規模体育施設の改修状況について、御報告させていただきます。

【資料に基づき説明】

関川委員長

ただいまの報告について、御質問ありますか。

関川委員長

御質問がなければ、ほかに報告等、連絡事項ありますか。

関川委員長

なければ、今後の日程について事務局から説明をお願いします。

宮崎教育総務課長

今後の日程について説明します。

【資料に基づき説明】

関川委員長

では、今後の日程について、よろしくをお願いします。
ほかに何かありますか。

関川委員長

なければ以上で、新発田市教育委員会平成25年12月定例会を閉会いたします。

午前 10 時 47 分 閉会

平成 年 月 日

新発田市教育委員会委員長

委員

委員